



第 42 号(平成 28 年 9 月 12 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難の代表的な事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

平成 28 年中の山岳遭難発生状況(平成 28 年 1 月 1 日～9 月 4 日)

区分	発生 件数	死者	行方 不明	負傷者	無事 救出	遭難者計
平成 28 年	204	26	3	113	83	225
平成 27 年	203	37	1	104	88	230
前年 同期比	1	-11	2	9	-5	-5

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北ア	槍穂高	45	22.1%	9		22	18	49
	後立山	47	23.0%	2	1	29	20	52
	その他	26	12.7%	2	1	14	9	26
	計	118	57.8%	13	2	65	47	127
中央アルプス	22	10.8%	3		13	7	23	
南アルプス	7	3.4%	1		3	4	8	
八ヶ岳連峰	22	10.8%	3		16	5	24	
その他の山岳	35	17.2%	6	1	16	20	43	
計	204	100.0%	26	3	113	83	225	

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	状況
9月1日	苗場山	76	男	転倒	負傷	景色を見るため、山頂付近の木道を歩行中に転倒、負傷
1日、苗場山山頂付近で、男性Aさん76歳が歩行中に転倒して右足骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、県防災ヘリで救助しました。						
9月2日	奥穂高岳	68	男	滑落	死亡	奥穂高岳から涸沢に向けザイテングラートを下山中、滑落、死亡
2日、北アルプス奥穂高岳で、男性Aさん68歳が遭難し、県警ヘリで収容しましたが、収容先の病院で死亡が確認されました。						
9月3日	白馬乗鞍岳	72	男	転倒	負傷	柵池から入山し、天狗原付近を下山中、転倒、負傷
3日、北アルプス白馬乗鞍岳の天狗原付近で、男性Aさん72歳が下山中に転倒して滑落し、頭部切創等の軽傷を負い、背負い搬送で救助し、防災ヘリで松本市内の病院に収容しました。						
9月4日	白馬鑓ヶ岳	49	男	転倒	負傷	白馬鑓ヶ岳から猿倉に向け下山中、バランスを崩し、転倒、負傷
4日、北アルプス白馬鑓ヶ岳のクサリ場上部で、男性Aさん49歳が下山中に転倒し、左足の骨折の重傷を負い、背負い搬送後、県警ヘリで北安曇郡内の病院に搬送しました。						

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝